

# 「行動リハビリテーション」投稿規定

## 1. 本誌の目的

行動分析学とリハビリテーションに関する研究を促進することによって、リハビリテーションの発展に寄与することを目的としています。

## 2. 投稿内容

- 1) 本誌への投稿原稿はリハビリテーションと行動分析学に関連した論文を主体とし、未公開論文で他誌に掲載予定のないものに限り、掲載予定です。
- 2) 研究は本研究会の倫理指針を踏まえて実施してください。
- 3) 筆頭著者は、本研究会会員に限ります。ただし、編集委員会が認めた場合はこの限りではありません。

## 3. 投稿区分

- 1) 原著：独創的で斬新な知見を含む結果の考察および記述。
- 2) 事例報告：特色ある介入に焦点を当てた報告。
- 3) 総説：特定のテーマに関する組織的な論評および総括。

## 4. 執筆要領

- 1) 原稿の長さは、研究論文15,000字以内、総説20,000字以内としてください（図表等は1点につき400字に換算してください）。
- 2) 原稿の1ページ目を表題頁、2ページ目を要旨、3ページ目以降を本文としてください。
- 3) 表題頁には、投稿区分、表題、著者、所属、連絡先（氏名、住所、電話、e-mailアドレス）を明記してください。
- 4) 要旨は400字以内で記載し、要旨の下にキーワードを3語記してください。
- 5) 原著は、1. はじめに、2. 方法、3. 結果、4. 考察、5. 結論のように見出しをつけて記述してください。
- 6) 事例報告は、1. はじめに、2. 対象、3. 介入、4. 結果、5. 考察、6. 結論のように見出しをつけて記述してください。

- 7) 原稿には行番号と頁を記載し、行番号および頁は、表題頁からの通し番号としてください。
- 8) 原稿はMicrosoft Wordを使用し、楷書、横書き、現代かなづかいで作成してください。
- 9) 略語は初出時にフルスペルを記載してください。
- 10) 一般的に日本語化しているものはカタカナ表記としてください。
- 11) 数字は算用数字、半角で記載してください。
- 12) 数量は国際単位系（SI単位）記号を用いてください（例；m, cm, mm, ml, kg, など）。
- 13) 外国人名は原語を用いてください。
- 14) 括弧は全角で記載し、英字は半角で記載してください。
- 15) *P*値は、その値を記載してください（ただし、0.0001より小さい場合は、 $P < 0.0001$ としてください）。
- 16) 文献リストは引用文献のみとし、本文の引用順に配列してください。
- 17) 本文中の引用箇所には、文献リストの番号を上付き文字にて明記してください。
- 18) 雑誌の場合は、著者氏名、論文題目、雑誌名、西暦年号、巻、頁（最初-最終）、の順に記載してください。また、雑誌はIndex Medicusに従い、略語で記載してください。
- 19) 単行本の場合は、著者氏名、書名、編集者名、発行所名、発行地、年次、頁の順に記載してください。

(例)

1. 大森圭貢, 鈴木誠, 堀田宗文, 長澤弘, 笹益雄. パーキンソン病患者に対するトレッドミル後進歩行運動が平地歩行能力に及ぼす即時効果：クロスオーバーデザインを用いた検討. 理学療法学 2010 ; 37 : 22-28.
2. Suzuki M, Yamada S, Inamura A, Omori Y, Kirimoto H, Sugimura S, Miyamoto M. Reliability and validity of measurements of knee extension strength obtained from nursing home residents with dementia. Am J Phys Med

Rehabil 2009; 88: 924–933.

3. 山崎裕司, 山本淳一. リハビリテーション効果を最大限に引き出すコツ: 応用行動分析で運動療法とADL訓練は変わる. 三輪書店, 東京, 2008, pp 100–123.
  4. Portney LG, Watkins MP. Foundation of clinical research. Upper Saddle River, Prentice Hall Health; 2000, pp 123–132.
- 20) 表はMicrosoft Wordで作成し, 本文のファイルとは別にまとめてください.
- 21) 表には全て表題をつけてください.
- 22) 図は白黒のみとし, Microsoft Excel, Microsoft PowerPoint, TIFイメージファイルのいずれかで作成し, 本文のファイルとは別にまとめてください.

## 5. 投稿承諾書

論文の投稿に際しては, 本誌綴込および行動リハビリテーション研究会ホームページの投稿承諾書に, 共著者全員が投稿に同意することを明示してください.

## 6. 倫理チェックリスト

論文の投稿に際しては, 本誌綴込および行動リハビリテーション研究会ホームページの倫理チェックリストに回答してください.

## 7. 投稿方法

原稿, 投稿承諾書, 倫理チェックリストをe-mailに添付し, 行動リハビリテーション研究会宛 (toukou@koudo-reha.com) に送付してください.

## 8. 採否の決定

- 1) 論文の採否は編集委員会の責任において行い, 印刷に際して編集委員会が語句などを多少添削することがあります.
- 2) 論文の採択後, 原則として著者校正を1回のみ行います.
- 3) 加筆・修正を求められた著者が, 原稿の返送日より3ヶ月以内に再提出しない場合は投稿を取り下げたこととします. なお, 事務局に延長希望を連絡していただいた場合はこの限りではありません.

## 9. 著作権

本誌掲載後, 著作権および出版権は行動リハビリテーション研究会に帰属するものとします. 譲渡していただく著作財産権とは, 印刷や複写により再生する複製権, インターネットなどで内容を送信する公衆送信権, 翻訳権, 二次的著作物利用権などのことです.

2011年6月1日

### 編集顧問

山本淳一 (慶應義塾大学文学部)

### 編集委員長

山崎裕司 (高知リハビリテーション学院理学療法学科)

### 編集委員

遠藤晃祥 (日本福祉リハビリテーション学院)  
大森圭貢 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院リハビリテーション部)  
加藤宗規 (了徳寺大学健康科学部)  
是村由佳 ((株)コレムラ技研パラスト部門)  
坂口友康 (日本福祉リハビリテーション学院理学療法学科)  
鈴木誠 (新潟医療福祉大学医療技術学部)  
森下史子 (済生会横浜市東部病院リハビリテーション科)  
(50音順)